NO.3

ミッション名

地域になじみながら就農を目指す「柑橘農家をやってみ隊」

募集人数

1人

活動地域

西予市明浜町俵津

地域の概要

愛媛県西予市明浜町俵津地区は、人口約 870 人が暮らす自然豊かな海沿いの美しい地域で、野福峠から見下ろす桜並木と青く輝く宇和海の絶景は地域人々の誇りとなっています。

愛媛県が生産量日本一を誇るポンカンをはじめ、温州みかん、紅まどんな、甘平、せとか、伊予柑、レモンなど、年間を通じて多種多様な高品位の柑橘が栽培されている他、真珠養殖なども盛んです。

地域では夏祭りや秋祭り、盆踊り、産業文化祭、さくら祭りなどの地域行事の他、自主的なイベントを運営する地域づくり団体、老人クラブ、婦人会、青年団などの団体が活発に活動をして地域行事を行っています。中でも夏祭りでは小さな町ながら地域住民の協力で俵津湾で海上花火を上げ、眼の前に広がる迫力の打上げ花火は地域の力を感じるイベントになっています。地域行事の他、愛媛県指定民俗文化財に指定されている俵津文楽（人形浄瑠璃）は地域の伝統文化として大切に受け継いでいます。

地域の課題

基幹産業である柑橘農業において、農家の高齢化や後継者不足、働き手不足が急速に進行しており、このままでは先人が築き上げてきた素晴らしい園地が耕作放棄地となってしまう危機に直面しています。

さらに、少子高齢化の影響により、地域住民の協力なしには夏祭りや伝統芸能などの地域行事や集落コミュニティの維持・運営が困難になりつつあります。

協力隊に期待する役割

地域の一員として夏祭りや秋祭り、集落活動などに積極的に参加しながら、地域住民との絆を深めていただきます。

その上で、経験豊富なベテラン農家から柑橘栽培の基礎技術や経営ノウハウを 3 年間でしっかりと学び、任期終了後には自立した柑橘農家として独立就農、または地域の柑橘農園へ就職し、俵津の未来の農業とコミュニティを支える担い手となっていただくことを期待しています。

協力隊にもとめる人物像

- 新しい知識や技術を学ぶこと、そして未経験の環境へ挑戦することを素直に楽しめる方
- 地域住民や農家と誰とでも気軽に会話ができる方
- 急傾斜地も多い園地で農作業を元気にこなせる心身ともに健康な方

3 年間の活動イメージ

【１年目】（生活基盤と研修の開始）
住居や活動拠点を整えながら柑橘栽培の基本研修をスタートし、地元の生産者との日常的な交流や地域行事への積極的な参加を通じて、俵津での暮らしの基盤と信頼関係を築きます。
【２年目】（技術向上と計画策定）
栽培技術の向上を図るため各種研修や講習会に参加し、自らの年間作業計画および経営計画を策定します。同時に、独立に向けた農地（園地）取得の交渉を地域関係者のサポートのもと進めます。
【３年目】（実践栽培と就農準備）
実践的な農業研修を継続しながら、手配した新規園地での実際の栽培作業を行い、任期終了後の独立就農または農園就職に向けたすべての準備を完了させます。

協力隊の任期後のイメージ

自らの農地を所有して柑橘農家として独立・新規就農を果たすか、または地域の先駆的な柑橘農園に就職して安定した生計を立てます。
地域づくり団体「俵津スマイル～いいまちづくり隊～」のメンバーとしても定着し、地域行事の運営に関わりながら、海とみかんに囲まれた豊かな定住生活を継続します。

活動や暮らしのサポート体制

地域全体で、あなたの活動と暮らしをサポートします。
地域づくり団体「俵津スマイル」の役員や地域任用職員をはじめ、地域の方々が連携し、地域での活動や日々の暮らしをしっかりとサポートし、地域に早くなじみ、安心して生活できるよう、地域とのつながりづくりのお手伝いします。
農業技術の習得については、研修先となる農家で実際に農作業を経験しながら、栽培技術や農業経営に必要な知識、実践的なノウハウを学べる体制を整えています。研修先農家や地域の若手農家が、技術の習得を丁寧に支援するほか、農地の確保に向けた相談や交渉についても全面的にバックアップします。
また、活動の拠点として、「俵津地域づくり活動センター」や「俵津ベース（集落センター）」内に事務スペースを提供します。
さらに、地区内には 4 名の地域おこし協力隊 OB が定住しており、先輩移住者とともに、地域での暮らしを温かくサポートします。移住後の生活や地域との付き合い方など、実際に暮らしているからこそ分かることも気軽に相談できます。

協力隊を希望するひとへのメッセージ

俵津には 30 代の若手から経験豊富なベテランまで、親身になって教え、支えてくれる農家や仲間がたくさん待っています。
輝く海とみかんの香りに包まれた俵津で、あなたの夢の農業ライフをスタートさせましょう！